

科目名		授業形態	担当教員名	
言語学Ⅱ		講義	水口 志乃扶	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
言語はコミュニケーションのための大切な道具です。また人間が思考や感覚を表現する機能もあります。前期に引き続き人間が使う言語を客観的に観察する一つの方法として、言語学の基本的な考え方を学びます。ことばを分析する能力を習得し、ことばから人間を見る視点を育みます。				
授業の到達目標				
（１）言語を分析する方法論を習得する。（２）ことばが実際に分析できるようになる。（３）国試を受験する力をつける。				
授業計画				
回	内容			
1	第3章 統語論：日本語の基本文型			
2	第3章 統語論：動詞の活用			
3	第3章 統語論：動詞と格			
4	第3章 統語論： 態（１）			
5	第3章 統語論： 態（２）			
6	第3章 統語論：活用のある機能語			
7	第3章 統語論：テンス・アスペクト・モダリティ			
8	第4章 文章・談話・視点			
9	第4章 文章・談話・授受表現			
10	第4章 文章・談話・待遇表現			
11	第6章 語用論：敬語と授受表現			
12	第6章 語用論：発話行為			
13	第9章 言語地理学			
14	第10章 社会言語学			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	50%	試験		
レポート・課題				
小テスト	50%	課題（授業で指示）の合算		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
言語学入門		斉藤純男	三省堂書店	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
言語学概説		沖森卓也（編）	朝倉書店	
世にもあいまいなことばの秘密		川添愛	ちくまプリマー新書	
自由記載				
備考				